

銀天街西口景観まちづくり検討業務委託
プロポーザルに関する質問・回答
(令和8年7月15日受付)

No.	質問	回答
1	仕様書について ワークショップ(3回)および関係者協議(6回)を実施するにあたり、会場の手配や会場費用の負担は、受注者と発注者のどちらが行う想定でしょうか。	会場の手配は、発注者で行います。会場費用の負担は、想定しておらず、市所有の施設または地元関連施設を借りて行います。
2	仕様書について ワークショップの参加者(15～20名を想定)の募集・選定や、案内状等の発送作業は、市と受注者のどちらが主体となって行う想定でしょうか。また、現時点で想定されている具体的な商店街関係者がございましたら、ご教示ください。	案内状等の作成は受注者で行っていただき、募集・選定・配布は発注者と商店街関係者で行います。具体的な商店街関係者につきましては、地元商店街の2団体を想定しています。
3	仕様書について ワークショップ(3回)の開催時期は、いつ頃を考えていますでしょうか。	ワークショップの開催時期については、業務計画の中に含めた提案をお願いします。
4	仕様書について 「イメージ図の作成」とありますが、パースという理解でよいでしょうか。その場合、規格(A4 または A3)や枚数、視点(鳥瞰またはアイレベル)等の仕様が決まっておりましたら、ご教示ください。	お見込みのとおりです。規格、枚数、視点等の仕様は決まっておりません。将来のまちの姿として、わかりやすい提案をお願いします。
5	仕様書について 「松山市駅前広場整備に伴い(業務の目的より)」、「関連する他業務等との綿密な連携(特記事項(5)より)」とありますが、本業務期間中において、具体的に連携を図るべき関連業務はありますか。また、発注者の内部調整等に協力とは、どのような内容を、どの程度(作業量等)を見込んでおられますでしょうか。	松山市駅前広場整備事業は松山市景観計画と関連しているため連携を取りながら進めていきます。内部調整等の協力については、業務を進めながら内容を決定していくことになります。